

分野：②

「夏の生き物探しと外来種抜き」

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 風の森狭山台みどり幼稚園くす組（20人）

所要時間



1 時間 30 分

場所 所沢市くぬぎ山駒ケ原

実施時期

令和3年6月22日

概要

夏の生きもの探しと外来植物抜き

プログラムの
ねらい

自然再生活動が行われているくぬぎ山・駒ケ原で、様々な夏の生き物探しと外来植物を抜き、自然が豊かになる活動を行います。

プログラムの内容

1 大きな原っぱで夏の生きもの探し（30分）

虫メガネを使い、ねじれて花が咲いているネジバナの観察
バッタやカマキリ、チョウ、カナヘビを探す

2 外来植物のキクイモ抜き（40分）

一輪車に黒パットを積み、背の高さを超える草原で
外来植物のキクイモを探して抜く。抜いたキクイモ
を一輪車に乗せ、袋に入れて軽トラックまで運ぶ。

3 原っぱでクズを探して抜く（20分）

長く伸びるクズはアカマツに絡みつくと取れなくなる
ので、綱引きのリズムで皆が力を合わせて引き抜く。

受講者の反応

ネジバナの花はクルクル回ってピンクでかわいかった。バッタがたくさんいたので楽しかった。小さなカマキリも見つけた。背の高いキクイモを頑張って抜いた。大きいキクイモをたくさん抜けた。クズをみんなで力を合わせて引き抜きました。大きな原っぱはバッタもカナヘビも虫もたくさんいたのが楽しかった。暑かったので時々水を飲みました。

環境学習の様子（写真）

